

東

平成31年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

(氏名) 福田 吉孝

平成30年11月12日

コード番号 8515 URL http://www.aiful.co.jp

代表者 (役職名)代表取締役社長

問合せ先責任者(役職名)財務部長 (氏名)三石 潤 TEL 03-4503-6050

四半期報告書提出予定日 平成30年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日~平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収	は益	営業和	J益	経常和	J益	親会社株主に帰属する四 半期純利益			
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%		
31年3月期第2四半期	56,425	14.6	4,755	121.4	5,404	126.8	5,188	52.5		
30年3月期第2四半期	49,252	8.9	2,148	20.8	2,383	18.0	3,402	17.3		

(注)包括利益 31年3月期第2四半期 4,360百万円 (39.7%) 30年3月期第2四半期 3,122百万円 (20.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円銭
31年3月期第2四半期	10.73	
30年3月期第2四半期	7.03	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第2四半期	734,028	123,766	16.2
30年3月期	682,645	119,407	16.7

(参考)自己資本 31年3月期第2四半期 118,983百万円 30年3月期 114,214百万円

2. 配当の状況

	年間配当金									
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計					
	円銭	円銭	円 銭	円銭	円銭					
30年3月期		0.00		0.00	0.00					
31年3月期		0.00								
31年3月期(予想)				0.00	0.00					

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年 3月期の連結業績予想(平成30年 4月 1日~平成31年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

								(10.50	1/100 / VI 1015/11/11/11/11/11/11/11	4
	営業収	益	営業和	引益	経常和	削益	親会社株主 当期純	1株当たり当期 純利益		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭	
通期	115,300	0.1	15,500	522.0	16,100	470.3	15,000	279.0	31.01	1

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 期末自己株式数 期中平均株式数(四半期累計)

31年3月期2Q	484,620,136 株	30年3月期	484,620,136 株
31年3月期2Q	917,138 株	30年3月期	917,138 株
31年3月期2Q	483,702,998 株	30年3月期2Q	483,702,653 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大き〈異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧〈ださい。

○ 添付資料の目次

	当四半期決算に																											
)経営成績に関																											
(2)連結業績予想	はどの将来	平予測情	報に	.関	する	説	明			•	•	•	•	•	 •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•]	P 2
	四半期連結財務																											
(1)四半期連結貸	貸借対照表			•		•	•	•		•	•	•	•	•	 •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•]	Р3
(2)四半期連結損	益計算書及	なび四半	期連	結	包括	뒈	益	計算	章書	÷	•	•	•	•	 •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•]	P 5
(3)四半期連結キ	ヤッシュ・	フロー	計算	書	•	•	•	•		•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•]	P 7
(4)四半期連結則	才務諸表に関	する注	記事	項	•	•	•	•		•	•	•	•	•	 •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•]	P 8
	(継続企業の	前提に関す	る注記	[)	•		•	•	•		•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•]	P 8
	(株主資本の	金額に著し	い変動	があ	07	た場	合	の:	注言	己)		•	•	•	•	 •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•]	P 8
	(追加情報)				•		•	•	•		•	•	•	•	•	 •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•]	P 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善により、景況感は緩やかに回復しているものの、米国の政策運営やそれに伴う新興国・資源国経済の動向などにより、依然として先行き不透明な状態が続いております。

消費者金融業界におきましては、大手各社における新規成約件数は引き続き安定して推移しており、これに伴い営業貸付金残高も緩やかに増加しております。一方、業界最大の事業リスクである利息返還請求については、ピーク時からは大きく減少し、足元においては減少トレンドがより鮮明となったものの、未だ注視が必要な状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループにおきましては、引き続き利息返還請求へ対応しつつ、グループ全体で営業アセットの拡大と金融事業の多角化に努め、「安全性」「収益性」「成長性」のバランスを重視した経営に取り組んでおります。

(業績の概況)

当第2四半期連結累計期間における当社グループの営業収益は 56,425 百万円(前年同期比 14.6%増)となりました。その主な内訳といたしましては、営業貸付金利息が 32,154 百万円(前年同期比 19.3%増)、包括信用購入あっせん収益が 7,897 百万円(前年同期比 0.6%増)、信用保証収益が 6,768 百万円(前年同期比 5.2%増)、買取債権回収高が 913 百万円(前年同期比 3.2%減)、償却債権取立益が 3,183 百万円(前年同期比 4.7%増)となっております。

営業費用につきましては、4,565 百万円増加の51,669 百万円(前年同期比9.7%増)となりました。その主な要因と致しましては、営業アセットの増加などにより、貸倒引当金繰入額が2,965 百万円増加の16,023 百万円(前年同期比22.7%増)となったことによります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの営業利益は 4,755 百万円(前年同期比 121.4%増)、経常利益は 5,404 百万円(前年同期比 126.8%増)となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、非支配株主に帰属する四半期純損失 242 百万円を計上した結果、5,188 百万円(前年同期比 52.5%増)となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成 31 年 3 月期の当社グループの業績予想につきましては、当第 2 四半期連結累計期間の業績等を踏まえ、営業収益 115,300 百万円(前期比 0.1%減)、営業利益 15,500 百万円(前期比 522.0%増)、経常利益 16,100 百万円(前期比 470.3%増)、親会社株主に帰属する当期純利益 15,000 百万円(前期比 279.0%増)を見込んでおります。

なお、現状の当社を取り巻く事業環境は、様々なリスクが存在し、とりわけ利息返還請求の動向が未だ不 透明であることから、最終の業績は予想値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)				
資産の部						
流動資産						
現金及び預金	29, 327	51, 95				
営業貸付金	412, 706	437, 11				
割賦売掛金	97, 252	94, 73				
営業投資有価証券	940	1, 14				
支払承諾見返	124, 883	132, 07				
その他営業債権	6, 725	7, 11				
買取債権	2, 874	2, 55				
その他	14, 688	16, 21				
貸倒引当金	△41, 344	$\triangle 42, 40$				
流動資産合計	648, 053	700, 49				
固定資産						
有形固定資産	18, 133	17, 44				
無形固定資産	3, 198	3, 18				
投資その他の資産	13, 260	12, 89				
固定資産合計	34, 592	33, 52				
資産合計	682, 645	734, 02				
負債の部						
流動負債						
支払手形及び買掛金	16, 196	17, 66				
支払承諾	124, 883	132, 07				
短期借入金	83, 325	85, 47				
1年内償還予定の社債	1, 300	1, 47				
1年内返済予定の長期借入金	53, 482	79, 27				
未払法人税等	544	83				
引当金	3, 798	4, 10				
その他	23, 808	18, 21				
流動負債合計	307, 340	339, 10				
固定負債						
社債	7, 200	27, 53				
長期借入金	220, 529	222, 40				
利息返還損失引当金	24, 331	17, 62				
その他	3,837	3, 59				
固定負債合計	255, 898	271, 15				
負債合計	563, 238	610, 20				

(単位:百万円)

	(平区・日//11//			
前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)			
143, 454	143, 454			
13, 948	13, 948			
△40, 208	△35, 020			
△3, 110	△3, 110			
114, 083	119, 272			
△184	△440			
315	151			
130	△289			
234	233			
4, 957	4, 550			
119, 407	123, 766			
682, 645	734, 028			
	(平成30年3月31日) 143,454 13,948 △40,208 △3,110 114,083 △184 315 130 234 4,957 119,407			

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

	前第2四半期連結累計期間	<u>(単位:百万円)</u> 当第2四半期連結累計期間
	(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)	(自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)
営業収益		
営業貸付金利息	26, 958	32, 154
包括信用購入あっせん収益	7, 849	7, 897
信用保証収益	6, 431	6, 768
その他の金融収益	4	8
その他の営業収益	8,007	9, 596
営業収益合計	49, 252	56, 425
営業費用		
金融費用	4, 015	4, 185
売上原価	785	703
その他の営業費用	42, 302	46, 780
営業費用合計	47, 103	51,669
営業利益	2, 148	4, 755
営業外収益		
受取配当金	35	37
為替差益	66	71
不動産賃貸料	35	38
投資有価証券売却益	_	412
その他	106	106
営業外収益合計	244	666
営業外費用		
支払利息	_	3
貸倒引当金繰入額	1	8
その他	7	5
営業外費用合計	9	17
経常利益	2, 383	5, 404
特別利益		
新株予約権戻入益	701	_
特別利益合計	701	_
税金等調整前四半期純利益	3, 084	5, 404
法人税、住民税及び事業税	68	464
法人税等調整額	68	$\triangle \epsilon$
法人税等合計	137	458
四半期純利益	2, 947	4, 945
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)		△242
親会社株主に帰属する四半期純利益	3, 402	5, 188

四半期連結包括利益計算書 第2四半期連結累計期間

		(単位:百万円)_
	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間
	(自 平成29年4月1日	(自 平成30年4月1日
	至 平成29年9月30日)	至 平成30年9月30日)
四半期純利益	2, 947	4, 945
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	75	△256
為替換算調整勘定	99	△329
その他の包括利益合計	174	△585
四半期包括利益	3, 122	4, 360
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3, 526	4, 768
非支配株主に係る四半期包括利益	△404	△407

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)	(単位:百万円) 当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3, 084	5, 404
減価償却費	1, 154	1, 305
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△776	757
賞与引当金の増減額(△は減少)	74	353
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	△640	$\triangle 43$
利息返還損失引当金の増減額(△は減少)	△12, 363	△6, 701
受取利息及び受取配当金	$\triangle 69$	$\triangle 72$
支払利息		3
投資有価証券売却損益 (△は益)	<u> </u>	△412
新株予約権戻入益	△701	_
営業貸付金の増減額 (△は増加)	△25, 177	△25, 133
割賦売掛金の増減額(△は増加)	3, 648	2, 519
その他営業債権の増減額 (△は増加)	△168	△385
買取債権の増減額(△は増加)	342	322
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	934	405
仕掛品の増減額(△は増加)	$\triangle 2,468$	_
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	$\triangle 1,298$	$\triangle 1,743$
その他の流動負債の増減額(△は減少)	1, 260	$\triangle 4,249$
その他	△499	△124
小計	△33, 663	△27, 794
利息及び配当金の受取額	69	72
利息の支払額	_	$\triangle 3$
法人税等の還付額	6	10
法人税等の支払額	△367	△266
営業活動によるキャッシュ・フロー	△33, 954	△27, 981
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△471	△90
無形固定資産の取得による支出	△363	△296
投資有価証券の取得による支出	△417	△514
投資有価証券の売却による収入	_	456
その他	△917	447
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2, 170	2
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	424, 688	486, 553
短期借入金の返済による支出	△421, 248	△484, 106
長期借入れによる収入	76, 904	73, 130
長期借入金の返済による支出	△24, 991	△45, 371
社債の発行による収入	7, 200	20, 500
社債の償還による支出	△31, 400	_
株式の発行による収入	0	_
非支配株主からの払込みによる収入	2, 460	_
その他	$\triangle 96$	△151
財務活動によるキャッシュ・フロー	33, 517	50, 555
現金及び現金同等物に係る換算差額	5	50
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)		22, 626
現金及び現金同等物の期首残高	33, 560	29, 323
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	1,726	_
現金及び現金同等物の四半期末残高	32, 685	51, 950
		,

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。